

## 2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 OOKABE GLASS株式会社  
コード番号 5886 URL <https://ookabe-glass.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名)大壁 勝洋  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名)酒井 佳世子 TEL 0776 (54) 4557  
定時株主総会開催予定日 2025年3月28日 配当支払開始予定日 : -  
発行情報提出予定日 2025年3月31日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期連結業績(2024年1月1日～2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	1,328	4.1	129	△8.4	134	△8.4	86	△7.5
2023年12月期	1,275	4.1	141	14.4	146	11.5	93	15.0

(注) 包括利益 2024年12月期 91百万円(△9.4%) 2023年12月期 100百万円(20.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	36.40	—	11.4	10.9	9.8
2023年12月期	39.33	—	14.1	12.5	11.1

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 ー百万円 2023年12月期 ー百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	1,250	802	64.2	338.21
2023年12月期	1,199	710	59.2	299.65

(参考) 自己資本 2024年12月期 802百万円 2023年12月期 710百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	94	△20	△25	583
2023年12月期	121	△1	△86	535

## 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 合計	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—

## 3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,438	8.3	138	6.5	140	5.0	91	6.4	38.72

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期	2,372,200株	2023年12月期	2,372,200株
② 期末自己株式数	2024年12月期	－株	2023年12月期	－株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	2,372,200株	2023年12月期	2,372,200株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 今後の見通し .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度における我が国経済は、社会経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善、さらには持続的な賃上げを背景に、経済は緩やかな回復基調を示しました。しかしながら、円安の継続や原材料価格の上昇による物価高、長期化するロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の緊迫化、加えて中国や欧州経済の減速といった不安定な国際情勢が景気に影響を及ぼし、依然として先行き不透明な状況が続いています。

また、新築住宅市場では、住宅ローン金利の上昇懸念や建築資材価格の高止まりにより、減退傾向が続いています。これに対し、リノベーション市場では、既存住宅の有効活用や性能向上を目的とした改修需要が堅調であり、特に断熱性の向上を重視した改修工事が増加しています。政府主導の「先進的窓ノベ事業」における補助金制度の継続や環境意識の高まりにより、省エネルギー性能の高い開口部改修の需要が拡大しました。

このような環境のもと、新規顧客の獲得としてインターネット広告の運用方針見直しによる費用対効果の改善及びダイレクトメールの発送に注力いたしました。また、カスタマーセンターでは顧客への提案数増加及び見積り回答の時間短縮など、成約率向上のための顧客満足度向上施策を積極的に行いました。さらに、福井県内中小企業へのDX支援にも力を入れ、ECサイト構築、アプリケーション立ち上げ及びインサイドセールス支援など当社のノウハウを生かした支援も行っております。その他、4000人を超える若者が来場した「FWI チャレンジ応援文化祭」の開催においては、行政と連携した地域貢献の取り組みにも注力いたしました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は1,328百万円(前連結会計年度比4.1%増)、営業利益は129百万円(同8.4%減)、経常利益は134百万円(同8.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は86百万円(同7.5%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の財政状態につきましては、次のとおりです。

##### (資産の部)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ50百万円増加し、1,250百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。

##### (負債の部)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ40百万円減少し、448百万円となりました。これは、主に長期借入金の減少によるものであります。

##### (純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ91百万円増加し、802百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の残高は、前連結会計年度と比べ48百万円増加し、583百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は94百万円(前連結会計年度は121百万円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益134百万円の計上と法人税等の支払額59百万円の支出によるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は20百万円(前連結会計年度は1百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出14百万円によるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は25百万円(前連結会計年度は86百万円の使用)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出14百万円によるものです。

### (3) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新築着工件数の持ち直しは難しい一方で、リフォーム市場のさらなる拡大が見込まれます。こうした状況の中、当社グループは顧客のニーズに応えるオリジナル商品の開発・販売に力を入れることで、既存顧客の顧客生涯

価値向上を図ってまいります。新規顧客獲得のためのダイレクトメールにも注力し、インターネット検索を行わない層への認知を拡大することで、新規顧客数及び売上高ともに増加していくと見込んでおります。また、他社ガラス EC 事業者との差別化として問い合わせの対応力向上も引き続き努めてまいります。

さらに、長期的な販路拡大及び人材確保のため、建築業界及び福井県を中心としたメディア展開を行い、当社グループのブランド力向上による、売上の伸長を目指してまいります。

これらの状況を踏まえ、2025年12月期連結業績予想については、売上高 1,438 百万円(前年同期比 8.3%増)、営業利益 138 百万円(同 6.5%増)、経常利益 140 百万円(同 5.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 91 百万円(同 6.4%増)を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記  
(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	480,661	528,247
売掛金	103,093	82,543
商品	24,008	30,532
預け金	59,228	59,725
その他	23,567	22,275
貸倒引当金	△555	△435
流動資産合計	690,003	722,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	91,297	87,736
土地	246,659	256,559
リース資産(純額)	3,551	—
その他(純額)	368	3,317
有形固定資産合計	341,877	347,613
投資その他の資産		
投資有価証券	56,954	67,124
長期前払費用	48,869	52,562
保険積立金	27,631	27,790
繰延税金資産	2,523	1,429
その他	31,832	30,925
投資その他の資産合計	167,812	179,832
固定資産合計	509,689	527,445
資産合計	1,199,692	1,250,335

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	44,529	43,628
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	14,940	14,940
リース債務	3,528	—
未払金	37,899	47,175
未払法人税等	31,788	19,444
未払消費税等	15,092	12,884
その他	66,097	57,056
流動負債合計	223,874	205,129
固定負債		
社債	15,000	5,000
長期借入金	240,074	225,134
退職給付に係る負債	7,405	8,455
繰延税金負債	2,499	4,324
固定負債合計	264,978	242,913
負債合計	488,853	448,043
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	105,904	105,904
利益剰余金	582,996	669,346
株主資本合計	698,900	785,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,938	17,041
その他の包括利益累計額合計	11,938	17,041
純資産合計	710,839	802,292
負債純資産合計	1,199,692	1,250,335

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年 12月 31日)	当連結会計年度 (自 2024年 1月 1日 至 2024年 12月 31日)
売上高	1,275,860	1,328,049
売上原価	440,183	469,086
売上総利益	835,676	858,962
販売費及び一般管理費	694,186	729,378
営業利益	141,489	129,584
営業外収益		
受取利息	636	749
受取配当金	339	419
為替差益	190	361
受取保険金	304	—
助成金収入	4,405	3,420
その他	1,915	1,008
営業外収益合計	7,791	5,959
営業外費用		
支払利息	1,249	1,516
損害賠償金	1,300	—
その他	366	—
営業外費用合計	2,916	1,516
経常利益	146,364	134,027
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前当期純利益	146,364	134,027
法人税、住民税及び事業税	55,520	46,916
法人税等調整額	△2,459	761
法人税等合計	53,061	47,677
当期純利益	93,303	86,349
親会社株主に帰属する当期純利益	93,303	86,349



(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	93,303	86,349
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	7,614	5,103
その他の包括利益合計	7,614	5,103
包括利益	100,917	91,452
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	100,917	91,452
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	株主資本 合計	その他有価 証券評価 差額金	その他の包 括利益累計 額合計	
当期首残高	10,000	105,904	489,692	605,597	4,324	4,324	609,921
当期変動額							
親会社株主に 帰属する 当期純利益	—	—	93,303	93,303	—	—	93,303
株主資本以外 の項目の当期 変動額 (純額)	—	—	—	—	7,614	7,614	7,614
当期変動額合計	—	—	93,303	93,303	7,614	7,614	100,917
当期末残高	10,000	105,904	582,996	698,900	11,938	11,938	710,839

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	株主資本 合計	その他有価 証券評価 差額金	その他の包 括利益累計 額合計	
当期首残高	10,000	105,904	582,996	698,900	11,938	11,938	710,839
当期変動額							
親会社株主に 帰属する 当期純利益	—	—	86,349	86,349	—	—	86,349
株主資本以外 の項目の当期 変動額 (純額)	—	—	—	—	5,103	5,103	5,103
当期変動額合計	—	—	86,349	86,349	5,103	5,103	91,452
当期末残高	10,000	105,904	669,346	785,250	17,041	17,041	802,292

(4)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	146,364	134,027
減価償却費	6,910	6,428
為替差益	△190	△361
貸倒引当金の増減(△は減少)	245	△119
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,200	1,050
受取保険金	△304	—
助成金収入	△4,405	△3,420
損害賠償金	1,300	—
受取利息及び受取配当金	△976	△1,169
支払利息	1,249	1,516
売上債権の増減額(△は増加)	△32,328	20,549
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,129	△6,524
仕入債務の増減額(△は減少)	6,628	△900
未払金の増減額(△は減少)	2,389	9,275
未払消費税等の増減額(△は減少)	5,064	△2,207
その他の増減額	19,794	△7,748
小計	155,073	150,395
利息及び配当金の受取額	835	1,038
利息の支払額	△1,210	△1,486
保険金の受取額	304	—
助成金の受取額	4,405	3,420
損害賠償金の支払額	△1,300	—
法人税等の支払額	△36,288	△59,259
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,820	94,107
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△14,986
保険積立金の積立による支出	△3,995	△3,995
保険積立金の解約による収入	5,746	—
投資有価証券の取得による支出	△2,828	△2,909
その他の増減額	△234	1,181
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,311	△20,709
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△75,499	△14,940
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△802	△735
財務活動によるキャッシュ・フロー	△86,301	△25,675
現金及び現金同等物に係る換算差額	190	361
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	34,397	48,083
現金及び現金同等物の期首残高	500,691	535,089
現金及び現金同等物の期末残高	535,089	583,172

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループはECサイト開発運営事業を単一の報告セグメントとしているため記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	299円65銭	338円21銭
1株当たり当期純利益	39円33銭	36円40銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	93,303	86,349
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社に帰属する当期純利益(千円)	93,303	86,349
普通株式の期中平均株式数(株)	2,372,200	2,372,200

(重要な後発事象)

該当事項はありません。